

桜の里便り



後期の取組を振り返り、来年度の教育活動の改善へと

校長

令和4年になり、1か月半が過ぎました。1月11日の冬休み明け全校朝会で「令和4年は寅年（とらどし）です。今年の干支（えと）は壬寅（みずのえとら）で、新しく立ち上がることに、生まれたものが成長することを表しています。皆さんも自分で立てた新年の抱負を実現するために頑張る、努力する一年にしていきましょう。」と、全校児童に呼び掛けました。

また、1月下旬から新型コロナウイルス感染が全国、新潟県そして柏崎市でも再び拡大し、感染防止に努める期間となりました。日吉小学校では、現在もレベル3の緊急警戒段階として、感染防止対策を進めています。マスクの着用や消毒の実施など、基本的な感染防止対策を行いながら、子どもたちが三密にならないよう、工夫して教育活動を進めています。保護者の皆様と連携し、ご家庭でも感染防止対策を進めていただいています。学校行事の縮小や時程の変更等、その時々々の感染状況を踏まえ、対応しています。保護者の皆様には、重ねてご理解とご協力をお願いいたします。

さて、日吉小学校における目標の達成に向けて、これまで子どもたちとともに取り組んできました。12月に行った後期学校評価アンケート結果から、その取組を振り返ります。児童アンケートと保護者アンケートを実施し、それぞれの評価項目の肯定的評価（よい、だいたいよい）の割合（％）と、前期と比較した結果は、次のとおりでした。

【後期学校評価結果】 (◎前期より評価が上がった項目, ◇前期より評価が下がった項目)

1 児童アンケート結果

前期 後期

①重点目標について

0 20 40 60 80 100%

◇【自分で決めて】めあてやそれを達成する方法を自分で決めていますか。	92	87
◇【仲間とともに】仲間と力を合わせて活動していますか。	95	92
◎【高め合う】仲間と競い合ったり協力したりして「もっとよくなるう」としていますか。	94	95

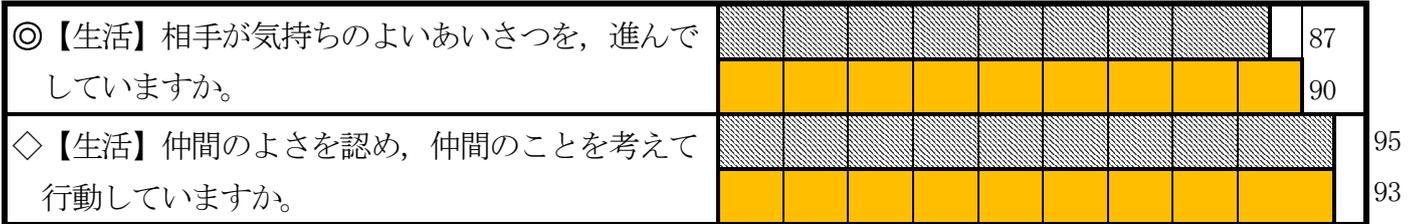
②学習面について

0 20 40 60 80 100%

◇【学習】授業中、集中して聞いたり、進んで話したりしていますか。	90	87
◇【学習】自分で学習内容や学習時間を決めて 家庭学習に取り組んでいますか。	86	80

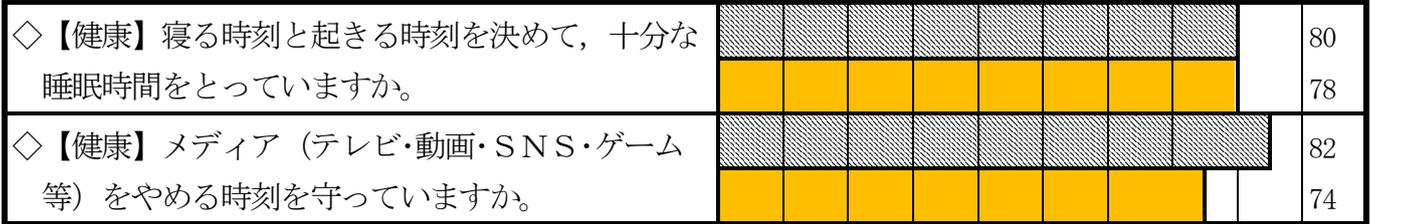
③生活面について

0 20 40 60 80 100%



④健康面について

0 20 40 60 80 100%



2 保護者アンケート結果

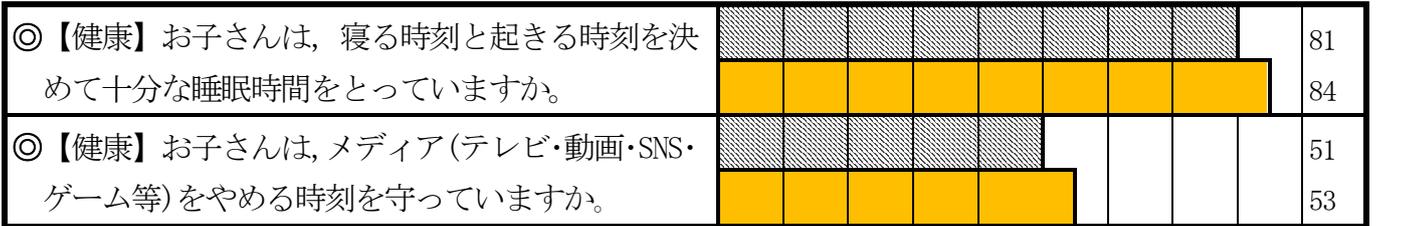
①学習面について

0 20 40 60 80 100%



②健康面について

0 20 40 60 80 100%



③学校の取組について

0 20 40 60 80 100%



3 保護者の皆様の自由記述から (◎成果, □提案)

- ◎コロナ禍で学校行事など、子どもの様子が今まで以上に不透明に感じる中、先生がよく子どもに目を掛け声を掛けて、日々の生活を支えてくださり助かっています。ありがとうございます（4年）。
- ◎午前5時間制の導入当初は、どんな様子かなと不安なところもありましたが、子どもは新体制の方がいいと言っているのがよかったです。給食後、眠くなることもあると思うので、午前中に集中した方が、学習の効果が上がるかもしれません（6年）。
- ◎午前5時間制によって、遅く帰ることがなくなったのはよかった（特に冬）と思います（5年）。

- ◎短時間学習の時に、自分で計画を立てて自学を進めているようなので、午前5時間制はとて面白いと思います（3年）。
- ◎先生方が子どもに愛情深く接していただいております、本当に感謝しています。いつもありがとうございます（2年）。
- ◎いつも子どもたちのためにご尽力いただき、本当にありがとうございます（3年）。
- ◎一生懸命に指導してくださっていることを、いつも感謝しています。楽しく登校しています。ありがとうございます（6年）。
- 自学がなかなか進まないの、自学の種類など、例をたくさんあげていただけたらと思います（2年）。
→ 子どもたちに自学のやり方を指導したり、他の児童の取組を紹介したりしています。
- 冬の日吉まつりはインフル等も流行する季節かと思うのですが、登山等は自然に触れ合えるので続けてほしいです（5年）。→ 来年度、全校登山は、その活動の意義を踏まえ、継続する予定です。
- 授業参観を午後にしてもらえると、ありがたいです（1年）。
→ 感染対策として午前と午後に分散して実施しました。来年度、感染状況を踏まえながら、実施方法を工夫します。回数によって、午前と午後の参観を入れ替えるなどの工夫をします。
- 写真販売がない分、おたよりの写真を多くしたり、カラーにしたり、ホームページの写真が多いとよっぽとよいと思います（2年）。
→ 現在も写真を入れて、たよりやホームページ等で紹介していますが、さらに工夫してみます。



【今年度の教育活動の成果と課題】 (◎成果, ▲課題, □提案)

1 重点目標について

- ◎3つの項目の平均は、児童の評価で前期が94%、後期が91%でした。「仲間とともに高め合う子」は、90%以上の高い評価を維持した一年となり、成果を上げました。特に後期は「仲間と競い合ったり協力したりした子」がわずかですが向上しました(1%↑)。充実した教育活動に結び付けることができました。
- ▲反面、後期は「めあてを自分で決めた子」が90%以下(5%↓)となりました。日々の教育活動において、一人一人の子どもが目標を意識した取組を続け、それを積み重ねていくことを働き掛け、さらに成果へと結び付けていきます。

2 学習面について

- ◎授業での取組は、授業中の学習態度は、児童の自己評価で後期87%(3%↓)とやや低下しましたが、概ね良好でした。教職員の評価でも「子ども自身が問いをもてるものは、集中して取り組んでいる」、「年度当初より子どもの聞き方・話し方・家庭学習へ取組、また意欲が姿として向上している」など、成果と捉えました。授業でのよい取組を、今後も継続していきます。
- ▲家庭学習の取組は、児童の自己評価で後期80%(6%↓)と低下しましたが、保護者の評価で71%(7%↑)と向上しました。教職員の評価で「家庭学習に取り組める子どもが増えてきているが、個人差がある」、「自学・宿題をしてくる子どもは固定されていて、声を掛けてもなかなかやっこない」など、成果は見られてはいるものの、依然として課題が残っています。

□1月から、家庭学習の内容を学校で決める時間を確保します。帰りの会の時間等を使って行います。

3 生活面について

- ◎児童の自己評価で「相手が気持ちのよいあいさつ」は、後期90%(3%↑)とやや向上しました。また「仲間を考えた行動」は、後期93%(2%↓)と、90%以上を維持しました。教職員の評価で「あいさ

つ強調週間は、大きな声であいさつが飛び交っていた」、「誰であっても、すんなりとよいところを書くことができている」、「縦割り班活動で、上学年が下学年の児童に合わせて、優しく声を掛けている様子が見られる」など、成長した子どもの姿が見られ、成果を上げました。相手を意識したあいさつ、仲間のことを考えて行動できるよさをさらに伸ばし、取組を高めていきます。

□来年度から、学校評価の保護者アンケートに「親子で朝のあいさつを交わしているか」の項目を入れ、家庭でのあいさつを呼び掛けていきます。

4 健康面について

◎睡眠時間は、児童の自己評価で後期 78%(2%↓)とわずかに低下しましたが、保護者の評価で 84%(3%↑)とやや向上しました。教職員の評価で「寝る時刻と起きる時刻を守れている子どもが多い」など、成果を上げました。十分な睡眠時間をとって健康に学校生活を送ることを、今後も継続していきます。

▲メディアの使い方は、児童の自己評価で後期 74%(8%↓)と低下しましたが、保護者の評価で 53%(2%↑)とわずかですが向上しました。教職員の評価で「強調週間を機にメディアの時間を意識できるようになった子どももいる」と成果を挙げる一方、「メディアに関しては、もっと啓発が必要だと考えている」や「メディアに関しては、子どもの反省のコメントが多い。特に休日は守れないことが多く、時間があるだけメディアの時間が多くなり、きまりを守れない傾向にある」など、依然として課題が残っています。

□来年度から、家庭でのメディア利用ルールが守られているかどうかについて、実態把握を行います。

5 学校の取組について

◎保護者の評価で、後期は学校の対応 95%(3%↓)、学校の広報 92%(7%↓)、午前5時間制 95%(12%↑)と、どの項目も90%以上の評価でした。引き続き、子どもに寄り添ってその成長を促し、学校や子どもの様子が分かるように保護者の皆様や地域の皆様へ伝えます。また、午前5時間制の教育課程は肯定的に受け止められていると判断し、来年度も継続します。

変更した2・3月の学校行事です

新型コロナウイルス感染拡大防止対応のため、次のように学校行事等を変更して実施します。

- 2月18日(金) 学習公開・PTA代表委員会 中止します。
- 2月24日(木) 新1年生学校説明会 保護者のみで実施します。
- 2月24日(木) マーチング移杖式 中止します。
- 3月1日(火) なわとび大会 体育館で学年ごとに実施します。
- 3月11日(金) 6年生を送る会・桜プロジェクト植樹・PTA引継会 4日から延期して実施します。
- 3月24日(木) 卒業式 4～6年生は体育館、1～3年生は教室で実施します。



中学校における今後の休日の部活動について

「全国的に少子化や学校の働き方改革が進む中で、学校単位で活動し、教員が指導する形態の部活動の継続が困難である。」というスポーツ庁の見解を受け、柏崎市では、中学生にとってふさわしいスポーツ環境の実現につなげていくために、段階的に休日の部活動の地域移行を進めていきます。

令和8年度の本格実施に向け、令和4年度は「軟式野球」「ソフトテニス」で試行実施します。詳しくは、1月20日に配付しました文書をご覧ください。今後も適宜情報提供しながら進めてまいります。ご理解くださいますよう、お願いいたします。

柏崎市教育委員会 学校教育課